

錦織公民館だより

〔発行〕平成28年4月1日
 〔発行所〕登米市錦織公民館
 〔電話兼FAX〕53-3003
 〔メールアドレス〕
 nishikiori_kouminnkan@yahoo.co.jp



▲西郡和歌八景めぐり「宝林寺」での光景

特技を持っている方は、ぜひ「錦織地域名人登録」募集 自薦・他薦も受付します

個人・団体で「趣味や特技」など隠れている素質を持っている方々に登録をしていただき、地域づくりや生きがいがづくりに活用する目的で次の内容で募集・受付をしています。

記

【主な登録内容等】・植木の手入れや盆栽作り・編み物等の手芸・身近な遊び指導・歴史文化・スポーツやレクリエーションの指導・生花や書道の指導・絵本の読み聞かせ・農作物作り等指導・子育て講話や教養ほか

【登録対象者】地域内の方であれば性別・年齢を問いません。登録には、自薦・他薦も受付をいたします。（随時受付）

【登録後】他薦には「本人」の同意を得てから正式な登録となります。

【登録名簿の活用】登録者の名簿は、地域内外の指導依頼等に対応するために利用する計画で、ボランティアや謝礼等の対応は依頼者〔個人・団体含〕との話し合いとなります。

【問い合わせ等】錦織公民館〔53-3003〕へ。

【主催】錦織地域振興会・登米市錦織公民館



西郡和歌八景めぐり 2月29日に実施

錦織地域の名所や史跡などを散策する「西郡和歌八景めぐり」を2月29日〔月〕午前中に24名が参加し、地域内8ヶ所をめぐりました。講師は、東和町郷土史研究会会長・宮崎禎義さん〔1区〕に依頼。参加者の殆どが和歌八景の場所を初めて散策したようで「見聞が広まった」と満足の様子でした。同八景の場所は次のとおりです。①鳴雷神社〔2区〕②放森登船〔3区〕③重願寺横渡〔1区〕④大町早乙女〔2区〕⑤尼寺萤火〔おたまや/1区〕⑥機織沼釣魚船〔4区〕⑦赤坂旅人〔4区〕⑧石澤苔有明月〔4区〕



※「八景とは」一地方の八つの景勝のことで、近江八景〔滋賀県〕に似たような景勝の詠みがあり、「西郡和歌八景」は、錦織地域活性化事業の一環として、平成22年度登米市協働のまちづくり補助事業により命名。23年度に「和歌看板」を八カ所に設置しています。

気仙沼フカヒレ工場見学

3月2日/「料理教室移動研修」

公民館主催の「料理教室〔年6回〕」受講生の見聞を広める移動研修が3月2日〔水〕、日本一の生産量を誇る気仙沼市のフカヒレ工場（株石渡商店）を訪問。フカヒレの歴史やフカヒレが出来るまでの作業工程、気仙沼のフカヒレが良質な理由などの説明に、参加した14名は、熱心に聞き入っていました。



▲料理教室移動研修先の工場前〔気仙沼市〕で。

三陸道「三滝堂IC」開通で 西郡太鼓を披露/4月16日

三陸自動車道登米東和ー三滝堂インターチェンジ〔IC〕間〔2km〕が4月16日〔土〕に開通します。その開通式セレモニーに「西郡太鼓・天王ばやし」が披露され、お祝いを盛り上げることになりました。ぜひ、当日、応援に参加しませんか

平成28年度 錦織地区市民運動会 9月11日〔日〕開催

平成28年度錦織地区市民運動会を9月11日〔日〕に開催します。雨天の場合は「室内（多目的ホール）」で行います。関係者〔各チーム監督・主将・スタッフ等〕の方々は、よろしくお願いいたします。

細部の内容等は後日、関係者会議で協議いたします。



錦織地域振興会だより

【発行】平成28年4月1日
【発行所】錦織地域振興会
【事務所・局】登米市錦織公民館
(電話/53-3003)
(住所/東和町錦織字雷神山15-3)

新年度を迎えてのご挨拶

錦織地域振興会 会長 及川登志郎

地域の皆様には、日頃より錦織地域振興会や錦織公民館の各種事業へのご理解とご協力に対し深く感謝申し上げます。公民館指定管理の4年間で、3月31日をもって終了となりました。

あらたに、4月1日から平成33年3月31日までの5年間、指定管理者として指定され、引き続き錦織公民館の管理運営にあたることとなりました。また、総合運動公園の管理業務も市から委託されました。地域に親しまれる公民館をめざし、錦織地域振興会役員並びに職員一丸となって取り組んでまいります。

地域の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



▲日常生活支援事業「救命講習会」の実技光景

第9回錦織日常生活支援事業

救命講習会〔AED〕

3月10日実施



「大切な人が突然倒れた時、救急車が来る前に何ができますか？」の呼びかけチラシ〔全戸案内〕で開催した同事業は、3月10日〔木〕午後1時30分から会場の錦織公民館に24名が参集。講習会では①心停止の予防②心停止の早期認識と通報③一次救命処置〔心肺蘇生法・AEDとは〕などが消防署東出張所の職員を講師に約3時間、講話とAED実技等が行われました。

参加者で、AED〔自動体外式除細動器〕を初めて利用する方も多く見受けられましたが、全員AEDの操作等の実技を体験し、自信を持った様子でした。

受講者には講習会「修了証」が消防署から交付されます。受講者から「次は、救急の内容を講習したい」との要望もあり、救急車の来る前の対応に関心を持った様子でした。

【主催】錦織地域振興会 登米市錦織公民館

【主管】錦織地域振興会「地域振興部」

AED
Automated External Defibrillator



自動体外式除細動器

集落支援員〔兼事務職員〕異動のお知らせ

昨年11月1日から集落支援員〔兼錦織地域振興会事務職員〕として勤務されていた三條翼さん〔迫町〕は、3月31日で雇用期間満了となりました。

【三條さんからのメッセージ】

錦織公民館で5ヶ月間勤務させていただきました。初めは、どのように仕事をしたらよいのか、分からないことが多く、大変ご迷惑を掛けました。地域の方や職員のアドバイス等で徐々に仕事に慣れ、多くの事を学びました。短い期間でしたが大変お世話になりました。本当に有難うございました。

【4月1日付/錦織地域振興会・事務職員紹介】

○公民館長 猪股 良雄〔錦織〕

○事務職員 渡邊沙耶香〔中田町〕

○事務職員 佐藤 裕美〔中田町〕

○事務職員 菅原 瑞季〔兼集落

支援員/迫町〕※以上、4名の職員で対応します。



私は、現在、神奈川県に住んでいます。錦織の故里を離れて60年近くになりますが、例え古く荒れ果てた土地でも、また道が広く舗装され、建物が新しくなったとしても、故里に変わりはありません。

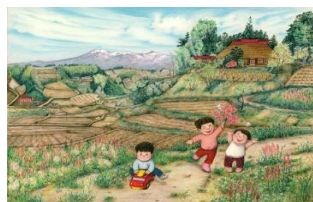
故里とは「故里を忘れ難し」です。錦織の地は北上川が流れ、小高い北上の山々が連なり、その裾野には集落が点在している自然の里として忘れることはできません。

集落には、二良根、大清水、上在郷、下在郷、大谷野などの郷名が懐かしいですね。中でも北上川から灌漑用水を汲み上げ、上在郷から大谷野への田園へと引いた用水路、夏の暑い日素っ裸で泳ぎましたっけ。

故里の思いは、小学校の頃に同級生と

故里を思う〔1〕

千葉徹治さん〔横須賀市在住/大舟渡出身〕



近くの沢や寺、山に遠足に行き、自然との触れ合いが残っていて、同級会には、当時の話が出ます。また、故里の人々は、温かい心で接してくれたことに感謝します。

某歌人が「ふるさとのやまに向かいひてひて言うことなしふるさとの山は

ありがたきかな」が思い出されます。

【※振興会・公民館から】

※毎月「東京みやぎ

東和会の方(約70名)」に「振興会だより・公民館だより」を送付しています。今回は千葉さんに原稿を依頼しました。今後は時々、同会の錦織出身者に原稿を依頼し、紙面を通じての交流と地域づくりを推進していく方針です。